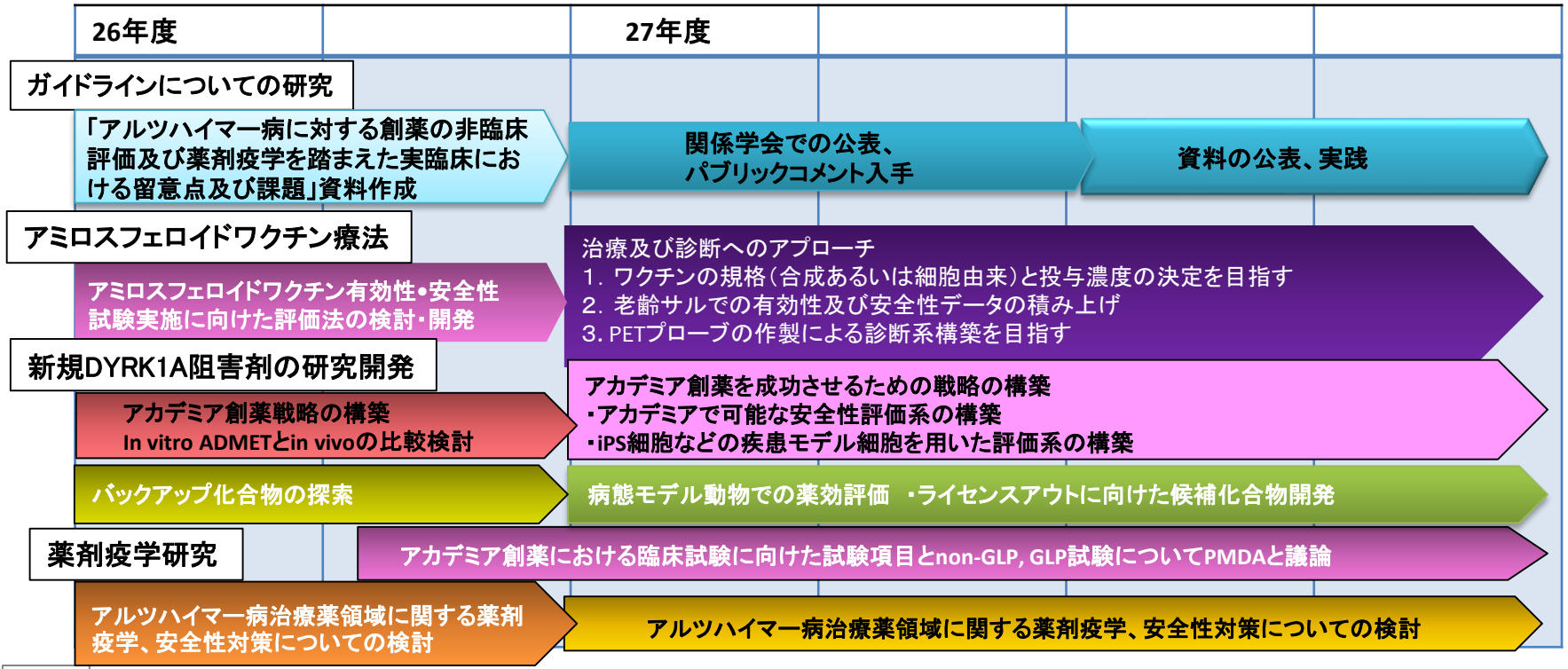


革新的医薬品・医療機器・再生医療製品実用化促進事業(平成27年度成果)

国立大学法人 京都大学大学院医学研究科



成果

アミロスフェロイドワクチン療法

- 原薬となるワクチンの規格を定めるため、老齢サルでの有効性と安全性のデータを積み上げた
- 有効性の評価及び診断のためPETプローブの開発に向け動物での試験に着手した

新規DYRK1A阻害剤の研究開発

アカデミア創薬を成功させるための戦略の構築を進めた

- 開発候補化合物の安全性・薬効評価データの取得
1. アカデミア創薬における安全性試験項目
 2. アカデミアで可能な安全性試験の構築
 3. ライセンスアウトに向けた化合物開発指針

薬剤疫学研究

- アルツハイマー病治療薬領域に関する薬剤疫学、安全性対策についての検討
- ・アルツハイマー病を対象とした臨床試験の最近の動向に関する調査
 - ・アルツハイマー病治療薬領域における市販後の安全性の実際

人材交流

1. 京都大学大学院医学研究科からPMDAへの訪問(9月より月4回訪問)
2. PMDAから京都大学大学院医学研究科への訪問(6月セミナー実施)

アルツハイマー病に対する能動ワクチン・低分子医薬品に関する有効性・安全性の評価方法は国内では確立されていないため、本研究を強力に推進する必要がある。